

2012年・日本催眠医学心理学会主催 催眠技法研修会のご案内

催眠の理論から技法の習得まで、当学会が認定した催眠技能の資格を持った講師が、皆様にご指導いたします。なお、本研修会の修了者は本学会が認める催眠技能の資格申請のためのポイントを取得できます。また、本研修会は臨床心理士資格更新に関する短期研修の一つにもなります(研修証明書を発行します)。

【研修会の期日・会場】期 日：2012年11月2日(金)9:30～18:10 (9:10より受付開始)

会 場：武蔵野大学 有明キャンパス(東京都江東区有明3-3-3)

交 通：りんかい線『国際展示場』駅より徒歩 7分・ゆりかもめ『国際展示場正門』駅より徒歩 6分。

【研修コース・研修機会・主な内容】事例検討や全体討論の時間は全コースが1つに集まります。

- ① 初級・入門・基礎コース:これまで催眠技法研修会を受講したことのない方や復習したい方を対象としています。
●主な内容:催眠の基礎理論、催眠の基礎・導入、事例検討、基礎的な誘導・深化 など
- ② 中級コース:以前に催眠技法研修会を受講したことのある方を対象とし、実技を中心に基礎技法の復習と臨床適用につなげる催眠法の使い方の習得、理解を深めます。
●主な内容:種々の誘導・深化技法、催眠の臨床適用、事例検討、種々の臨床技法 など
- ③ 上級・実践コース:中級コースに3回以上参加した方を対象に、催眠誘導の技倆が向上することを目的としています。また実証研究(主に臨床)を学ぶ機会を含めて、今後の催眠学への貢献につなげます。
●主な内容:事例に応じた臨床適用、実証研究のすすめ方とまとめ方、相互研修、全体討論 など
- ④ 指導者研修機会:認定催眠士が対象となり、受講の可否は資格認定委員会が審議します。「指導催眠士」申請に備えた研修機会として設定し、初級・中級・上級の各コースのいずれかのコースを選んで指導催眠士の下で指導の仕方を体験的に学びます。詳しくは、企画・教育委員長(長谷川明弘:hasegw_a@neptune.kanazawa-it.ac.jp)まで問い合わせください。

(各コースによっては、これまでの技法研修会と同一の内容の箇所がございますが、本学会の研修内容について重要と考えているからです。ご承知おき下さい。)

【コース定員・参加費】各コースとも20名定員・会員2万円

(非会員は2万2千円、学生・大学院生は1万5千円) (日本催眠医学心理学会員の申し込みが優先されます)

【申込み方法・申込み先】 申し込み締め切り:2012年9月14日(金)(必着)

参加資格をご熟読の上、参加申込書に必要な事項を全てご記入し、9月14日(金)(必着)までに下記の申込先へ電子メールまたはファックスにてお申し込み下さい(電話でのお問い合わせはご遠慮下さい)。参加費は会員の方については大会参加申し込みに従ってお手続き願います。非会員の方については参加が認められた方に振込口座をご連絡いたします。入金の確認が済んだ時点で申し込み手続き完了とします。参加者自身の都合によりキャンセルした場合、払い戻しはいたしませんのでご留意下さい。

《申込先》日本催眠医学心理学会第58回大会事務局

電子メール：hypno58@zoho.com ファックス：03-5530-3851

郵便の宛先：〒135-8181 東京都江東区有明3-3-3

武蔵野大学人間科学部 大山研究室内 日本催眠医学心理学会第58回大会事務局 宛

【参加資格】催眠に関心を持ち、医療・心理・教育・福祉などの分野で研究や対人援助職に携わり、参加が適当と認められる者(大学卒業程度以上)、もしくは、上記分野を専攻する大学生または大学院生で参加資格が適当と認められる者。尚、参加申込書をもとにして、日本催眠医学心理学会の担当理事による参加資格審査を行いますので予めご了解下さい。なお初級コースは、非会員の受付も可能ですが、中級コース以上の研修会参加は、本学会員のみに限定。

催眠技法研修会 スケジュール

11月2日	《催眠の初歩》 初級 入門・基礎 コース	《催眠を使いこなす》 中級 コース	《催眠の技倆を磨く》 上級 実践コース
9:30~9:40 (10分)	オリエンテーション 鶴 光代		
9:40~11:10 (90分)	【A-1】 講義 「催眠の基礎理論と倫理」 笠井 仁	【B-1】 講義&実習 「催眠の臨床適用の工夫」 田中新正	【C-1】 講義&実習 「臨床適用の工夫・コツⅠ」 鶴 光代
11:10~11:20	休憩		
11:20~12:50 (90分)	【A-2】 実習 「催眠の基礎・導入」 運動催眠(後倒法、腕下降等) 田中新正	【B-2】 実習 「種々の誘導技法Ⅰ」 暗示の工夫・コツと 多様な催眠現象に馴染む 笠井 仁	【C-2】 講義&実習 「臨床適用の工夫・コツⅡ」 松木 繁
12:50~14:10	昼食休憩		
14:10~15:40 (90分)	【A-3】 実習 「基礎的な誘導・深化」 技術を磨く・適用に繋げる 田中新正	【B-3】 講義&実習 「自己催眠の体験」 (自律訓練法を含む) 笠井 仁	【C-3】 実習 「催眠技法の相互研修」 松木 繁
15:40~15:50	休憩(移動)		
15:50~18:00 (130分) 休憩含む	事例検討ならびに全体討論 事例提供者を募集します。 提示事例がない場合は、講義&実習 指定討論者：鶴 光代・松木 繁 司会：飯森洋史		
18:00~18:10(10分)	今後に向けて(修了式に代えて)		

【担当講師 予定】「指導催眠士」の有資格者

笠井 仁・田中新正・鶴 光代・松木 繁

【研修総時間数】：7時間 (理論分野 3.0ポイント, 実技分野 4.0ポイント)

【催眠技法研修会 参加申込書】

日本催眠医学心理学会 第58回大会事務局

電子メール: hypno58@zoho.com ファックス:03-5530-3851

フリガナ (必ず)

氏名

職種 (経験年数 年) (臨床心理士であれば資格番号:)

所属先

Eメールアドレス(-ハイフンと_アンダーバーの区別を明記)

連絡先住所: 〒

電話番号 (あればF a x 番号)

※ それぞれいずれかに○をお付けください:

希望する研修 : ☆初級入門・基礎 ☆中級 ☆上級実践 ☆指導者研修機会
→(初級・中級・上級)

日本催眠医学心理学会 会員で(ある・ない) (認定催眠士・指導催眠士の認定番号:)
→(会員の場合は、会員番号:)

参加資格確認 : 非会員・学生の場合、推薦者がいけば明記:
→非会員で近接領域の業務に従事している場合、最終学歴と専攻を明記:

参加費用 : ☆会員 (20,000 円) ☆非会員 (22,000 円) ☆学生 (15,000 円)
※学生の場合は、受付にて学生証の提示を求めます。

催眠研修の経験の有無 (有・無) “有”の場合はその簡単な内容(講師名もわかれば):

催眠臨床の経験の有無 (有・無) “有”の場合はその簡単な分野と内容:
事例提供について(積極的に考えてみたい どのなのを出すか迷ってしまう 提供は難しい)
提供可能な事例の概要

催眠に関する実証研究(実験、調査、臨床実践)の経験の有無 (有・無) “有”の場合はその分野と簡単な内容:

領収書発行(希望しない ・ 希望する→ 宛名)